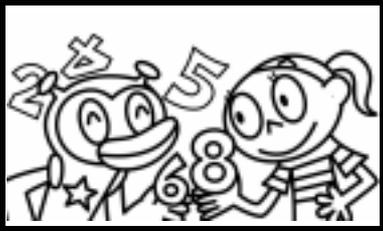


算数 学習相談		学研教育情報資料センター  小 / 算数 / 5年 / 数と計算 / 小数をかける計算 / 理解シート
------------	---	--

## 4.8×2.64や5.6×0.75の筆算は、どうすればいいの

(小数第一位×小数第二位の筆算)



小数点がないものとして筆算をして、積から下のけた数は、3けたになるようにうてばいいんだよ。



4.8×2.64の筆算をしましょう。

10倍の100倍  
は1000倍になるのよ。



① 4.8×2.64の積と、48×264の積を比べます。

$$\begin{array}{r}
 4.8 \quad \times \quad 2.64 \quad = 12.672 \\
 \downarrow (\times 10) \quad \downarrow (\times 100) \\
 48 \quad \times \quad 264 \quad = 12672 \\
 \uparrow (\div 1000)
 \end{array}$$

② 4.8×2.64=12.672の筆算をします。

・4.8×2.64の筆算

$$\begin{array}{r}
 4.8 \rightarrow 1\text{けた} \\
 \times 2.64 \rightarrow 2\text{けた} \quad (\text{たす}) \\
 \hline
 192 \\
 288 \\
 96 \\
 \hline
 12.672 \leftarrow 3\text{けた}
 \end{array}$$

・小数点がないものとして筆算をした積に、小数点から下のけた数が3けたになるようにうつ。



5.6×0.75の筆算をしましょう。

ポイント▶ 5.6×0.75の積は、56×75の積を1000でわれば求められます。

小数点から  
下のけた数

$$\begin{array}{r}
 5.6 \rightarrow 1\text{けた} \\
 \times 0.75 \rightarrow 2\text{けた} \quad (\text{たす}) \\
 \hline
 280 \\
 392 \\
 \hline
 4.200 \leftarrow 3\text{けた}
 \end{array}$$

・積の小数点は、小数点から下のけた数が3けたになるようにうつ。  
 ・小数点をうった、4.200は、4.2と同じだから、4.200と終わりの0を2つ消す。